

## 北海道WGの設置について

### 1 目的

昨年9月26日に十勝沖地震が発生したことを踏まえ、今後の防災対策の検討にあたっての十勝沖地震の取り扱いについて検討するとともに、千島海溝沿いで約500年ごとに10mを超える巨大な津波を発生させてきたといわれている地震の取り扱い等について検討するため、北海道WGを設置する。

### 2 検討事項

- ・ 昨年発生した十勝沖地震の評価結果を踏まえた、防災対策の検討とすべき十勝沖地震の規模・震源域
- ・ 昨年発生した十勝沖地震の評価結果を踏まえた、十勝沖地震と根室沖地震の連動についての取り扱い（津波防災対策の検討に当たっての超巨大津波の取り扱い）
- ・ その他、北海道周辺で発生する海溝型地震に関して必要な事項

### 3 構成メンバー

座長	笠原 稔	北海道大学大学院理学研究科教授
	佐竹 健治	独立行政法人産業技術総合研究所地質調査総合センター 活断層研究センター副センター長
	谷岡 勇一郎	北海道大学大学院理学研究科助教授
	平川 一臣	北海道大学大学院地球環境科学研究科教授
	横田 崇	気象庁札幌管区气象台技術部長

### 4 検討期間

平成16年9月を目途に検討結果を専門調査会に報告する。  
また、必要に応じ、適宜中間報告を行う。